

にかほ

福祉だより

第43号

平成26年6月15日

基本理念

「安心して暮らせる福祉のまちづくり」に自覚と誇りをもって行動しよう

社会福祉法人 にかほ市社会福祉協議会

秋田県にかほ市平沢字八森31番地の1

TEL 0184-32-3020 FAX 0184-37-2852

ホームページ <http://nikaho-shakyo.jp>

編集発行



テーマ 『んだばっ ためしてみるべ!!』

「家族介護教室」で介護技術習得!

にかほ市からの委託を受け、5月23日(金)元気百歳館にて「家族介護教室」を開催しました。福祉用品を取り扱っている業者の方より説明を受けながら実際におむつ体験。着け心地や上手な着け方を試しました。また、最新の介護用ベッドや福祉用品にも触れ、貴重な機会となりました。

さらに社協のヘルパーが、日頃の介護の方法やちょっとした工夫一つで出来るやり方について実践を通して指導しました。参加された方からは「大変参考になり来て良かった。」と喜びの声をいただきました。

も

く

じ

- P2・3 …… 平成25年度事業報告・収支決算
- P4 …… 社協会費及び日赤社資のお願い
- P5 …… にかほ市の現状から =シリーズ1= 他
- P6 …… 各支所事業紹介
- P7 …… お知らせ(ふれあい相談日 他)
- P8 …… 善意ありがとう、みんなの窓口 他

平成25年度 事業報告 (主な事業)

平成25年度 社会福祉法人にかほ市社会福祉協議会事業報告及び一般会計収支決算について、5月16日(金)理事会にて承認を得て、5月27日(火)評議員会にて議決されました。

平成25年度は、人口の減少や長引く経済の低迷・離職者の増加などによる生活困窮者の増大など、地域福祉を取り巻く環境も厳しさを増した年でありました。その一方で、地域の生活課題や社会福祉ニーズは複雑多様化しており、既存の制度やサービスでは対応が困難な事例も多くなっております。こうした中、地域住民や行政当局、自治会や民生児童委員協議会など関係団体との連携強化に努め、地域福祉の充実の為に様々な事業を実施致しました。今後も役職員一丸となって更なる地域福祉の推進に取り組んでいくことをお誓いし、事業報告とさせていただきます。

1. 住民参加で支え合う地域福祉活動の活性化を目指しました。

「町内会長・民生児童委員・福祉員合同懇談会」も市内7地区での開催が定着し延べ243名が参加。地域ごとの高齢化率や具体的な事例紹介などを交えながら、福祉関係者の理解と協力を求めました。



ボランティア育成事業
(上郷小学校での福祉教育)

平成25年度で2年目となった「地域内交流助成金事業」では、市内の25団体に助成金を交付し、地域の交流事業の活性化のため有効に活用されました。

また「ボランティアセンター事業」や「ボランティア育成事業」では、市内の小中高校生を中心に福祉教育の推進に努め、ボランティア体験の機会を提供しました。その他に「認知症サポーター養成講座」、「手話養成講習会」などの各種講座や教室の開催を通じて地域の福祉人材の育成を推進しました。



町内会長・民生児童委員・福祉員合同懇談会
(象潟地域・元町地区)

◀ その他関連事業 ▶

- ◇地域福祉ネットワーク事業
- ◇住民座談会事業
- 福祉員研修会

●共同募金運動への協力

◇赤十字事業への協力

◆高齢者等声かけ見守り巡回事業

◆緊急通報システム事業

◇防火査察事業

2. 健康と生きがい、仲間づくりの活動を推進しました。

年1回の交流の場として好評であります「ふれあい交流会」は地域ごとに開催し、参加者相互の励ましを促進しました。



おもちゃライブラリー事業
(金浦会場)

「おもちゃライブラリー事業」は、仁賀保会場の「フェライト子ども科学館」が火災により暫時休館となりましたが、象潟会場や金浦会場での開催も周知され利用者も大幅に増加しました。

また、共同募金配分金より「各種団体(10団体)へ助成」して、社会活動への参加や自立を促進し活動を支援・協力しました。



ふれあい交流会 (仁賀保地域)

◀ その他関連事業 ▶

- ◆生きがいと健康づくり推進事業(ミニデイサービス)
- ◆見守りネットワーク形成(配食)事業
- ◆外出支援事業
- ◆福祉バス運行事業
- ◆障害者(児)日中一時支援事業
- ◆老人福祉センター運営管理事業
- ◆元気百歳館運営管理事業
- ◆家族介護教室
- 雪国高齢者の健康づくり事業
- ふれあいデイサービス事業
- シルバー健康推進事業
- シルバー料理教室
- 映画上映会
- ◇地域支えあい体制づくり事業



各種団体へ助成・協力
(かいごサークル麻の会・暑中見舞い作成)

3. 福祉サービス利用者の保護と相談支援体制の強化に努めました。

「ふれあい福祉相談所事業」では、生活費や金銭に関する問題が多く寄せられ、相談者の状況に応じながら各種資金の貸付や専門相談の紹介など適切なサービスへの結び付けに努めました。介護に関する相談も年々増加しており、専門職を適切に配置しながら相談体制を整備しました。

◀ その他関連事業 ▶

- ◇一般相談
- ◇無料法律相談
- ◇無料登記相談
- ◇介護相談
- ◇相談事例検討会
- ◇日常生活自立支援事業(地域福祉権利擁護事業)
- ◇たすけあい資金貸付事業
- ◇生活福祉資金貸付事業
- ◆行路困窮者措置費法外援助(行旅人)事業

4. 安心・安全で質の高い在宅介護サービスの提供に努めました。

在宅介護サービス部門では、全体的に利用者数及び利用実績も大幅に増加しており、需要に応じてケアマネージャーやヘルパーを配置し、増大する介護ニーズに対応できる体制づくりに努めました。

平成25年度の新規事業として、介護保険やその他の制度で対応できない要支援者に対して家事援助サービス等を提供する「すこやか家事援助事業」を開始し、制度の狭間にある利用者のニーズに応えながら適切な介護サービスを提供して参りました。また「第2期にかほ市地域福祉活動計画」の実施項目にある「在宅介護サービスの整備」について協議が進められ方向性を確立しました。



◀ その他関連事業 ▶

- ◇居宅介護支援事業
- ◇(介護予防)訪問介護事業
- ◇(介護予防)通所介護事業
- ◇(介護予防)訪問入浴介護事業
- ◇障害者総合支援法居宅介護等事業
- ◆要介護認定調査事業
- ◆介護予防ケアマネジメント
- ◆安心生活見守り支援事業
- ◆生活管理指導員派遣事業
- ◆住宅改修支援事業

5. 法人運営や経営基盤の強化と人材育成を推進しました。

法人運営部門では、「理事会や評議員会、監査会などの開催」を通じて、公正で適切な法人運営に努めました。また、地域経済も依然として厳しい状況にありますが、財政面では市行政並びに地域の皆様の深いご理解とご支援を賜り、遅滞なく各種事業を執行することができました。職員に対しては「各種会議・研修会への参加」を促進し、資格取得に対する助成を行い人材の育成と資質の向上に努めました。一方、本会の広報手段である「にかほ福祉だよりの発行」などを通じて、地域の皆様へ本会事業の紹介や福祉意識の啓蒙を図りました。



◀ その他関連事業 ▶

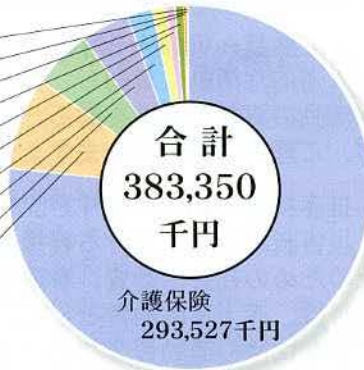
- ◇正副会長会議
- ◇総務部会
- ◇地域福祉部会
- ◇在宅福祉部会
- ◇広報委員会
- ◇ボランティアセンター運営委員会
- ◇管理職会議
- ◇役員研修会
- ◇内部検査の実施
- ◇係長会議
- ◇職員会議
- ◇ホームページの公開
- ◇行政との連絡調整協力

※ ⇒赤い羽根共同募金配分金を活用して実施している事業です。(一部活用含む) ◆⇒にかほ市からの受託事業及び補助事業です。

平成25年度 一般会計収支決算

収入の部

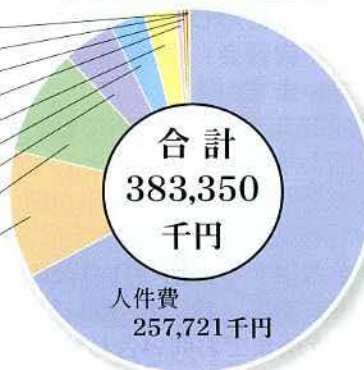
- 利用料 362千円
- 共同募金歳末配分金 439千円
- 貸付事業等 979千円
- 寄附金 3,228千円
- 障害福祉サービス等 3,246千円
- 共同募金一般配分金 4,484千円
- 会費 8,700千円
- 受託金 16,597千円
- 市補助金 20,500千円
- その他の 31,288千円



科目	決算額(千円)
会費	8,700
寄附金	3,228
市補助金	20,500
受託金	16,597
貸付事業等	979
共同募金一般配分金	4,484
共同募金歳末配分金	439
介護保険	293,527
障害福祉サービス等	3,246
利用料	362
その他	31,288
合計	383,350

支出の部

- 共同募金歳末配分金 439千円
- 貸付事業等 1,062千円
- 負担金 1,200千円
- 助成金 2,089千円
- 事務費 10,774千円
- 退職共済預け金 12,049千円
- 固定資産取得 18,154千円
- その他の 36,670千円
- 事業費 43,192千円



科目	決算額(千円)
人件費	257,721
事務費	10,774
事業費	43,192
貸付事業等	1,062
共同募金歳末配分金	439
助成金	2,089
負担金	1,200
固定資産取得	18,154
退職共済預け金	12,049
その他	36,670
合計	383,350

社協会費のお願い

にかほ市社会福祉協議会の活動は、市民の皆様により支えられています。

社会福祉協議会（略して「社協」）は、住民主体の地域福祉を推進する民間団体です。

社会福祉法において設立運営など厳格な規制が設けられており、同一市町村内にて複数の設立ができないこと、社会福祉事業を行うことを目的とすること等、地域に根ざしながら高い公平性や公共性が求められている団体です。



そのため、ほとんどの市町村社協では各世帯や事業所等を対象に会員制を導入しており、にかほ市社協でも一般世帯の皆様より「一般会員」、会社や企業、商店等の皆様から「特別会員」になっていただき、会費を納金していただくことで社協運営の一員としてご協力を賜っております。

平成25年度の社協会費は、一般会費7,755,945円、特別会費944,000円でした。

今年も6月より、自治（町内）会のご協力を得て一般世帯を対象に「一般会費」の納入をお願いしております。また、社協役職員が市内の会社や企業、商店等の皆様にまわり、「特別会費」のお願いにも伺っております。皆様からいただいた会費は、社協の貴重な財源として事業運営の活動資金に活用させていただき、他、「にかほ福祉だより」の発行や慶弔時の電報、お見舞金などを通して地域住民の皆様へ還元してまいりますので、ご支援ご協力賜りますようよろしくお願い申し上げます。

この「にかほ福祉だより」も 社協会費の一部を活用して発行しております。

にかほ市社協で発行している「にかほ福祉だより」は、市民の皆様へ地域の福祉情報の発信源として年5回発行しており、発行にかかる経費を社協会費の一部で賄っております。会費を納めていただいている会員の皆様へ福祉だよりの発行という形で還元させていただいております。

一般会員へは自治（町内）会長及び行政協力員のご協力を得て世帯へ配布し、特別会員へは郵送にて対応しております。



日赤社資のお願い

赤十字活動は、社員となった市民の皆様により支えられています。

日本赤十字社では、社員増強運動として社員への加入を呼びかけております。

日本赤十字社の社員とは、赤十字の人道的な活動に賛同し、資金協力をしていただく方のことです。秋田県支部では、不測の災害や人道的活動の更なる充実を図るため700円以上をお願いしております。地域によって集金方法が異なりますが、ご理解ご協力賜りますようよろしくお願い申し上げます。

平成25年度のかほ市の実績は、日赤社資5,456,300円でした。

このお金は秋田県支部へ送金され、災害救護活動における義援金の送金や救援物資の備蓄、救急法などの講習会、奉仕団や青少年活動普及のための社会活動費、看護師育成の資金など国内外で幅広く活用されます。また一部（実績の約17%）は、赤十字活動費としてにかほ市へ還元され、火事や風水害により、被災した方々へのお見舞金や赤十字奉仕団の活動資金などに充てています。

あなたの自治（町内）会でも「赤十字講習会」を開催しませんか？



▲10月12日（土）湯見町での炊き出し訓練の様子

日赤秋田県支部では、自治（町内）会などの要望に応じて指導員を派遣し、「赤十字講習会」（防災講座など）を開催しています。

平成25年度、にかほ市では日赤秋田県支部より指導員をお招きして、象潟地域の2町内会で防災講座が開催されました（写真参照）。「赤十字講習会」の開催を希望する自治（町内）会の方は日赤秋田県支部（☎018-864-2731）か社協各支所までお問い合わせ下さい。



▲3月9日（日）栄町での災害について講話の様子

～ 地域のために わたしたちができること ～
にかほ市の現状から

このコーナーでは、市民の皆さんへにかほ市の現状や身近な話題を紹介し、地域の実情を知っていただき、地域の皆さんと一緒に“わたしたちのまちにかほ”をより良いまちにつくり上げていくことを目指します。

=シリーズ1=



高齢化率を考える!

**135の自治(町内)会・行政区のうち
 高齢化率50%越えは4つ!**



現在、にかほ市の高齢化率は**31.9%**(平成26年5月末現在) 全人口の約3人に1人は65歳以上の高齢者という状況です。
 秋田県内の25市町村のうち低い方から5番目に位置しますが数値は年々上昇しており平成12年の国勢調査時(23.2%)より約**8.7%**上昇しています。

高齢化率ランキング

(平成26年3月31日現在)

1位	釜ケ台(仁賀保)	61.18%
2位	向山(象潟)	52.94%
3位	駅前(象潟)	50.67%
4位	下坂(仁賀保)	50.00%
5位	十二林1区(金浦)	49.23%
.....		
135位	上狐森(象潟)	9.29%

にかほ市内の自治(町内)会・行政区ごとに高齢化率を見てみますと、想像しがたい現実が浮かび上がってきました。山間部に並んで旧町時代の中心部(駅周辺や商店街の多い地域)でも高い数値を示している所があるという事実です。少子化による人口減少や核家族化による人口流出が要因と考えられますが、こうした自治(町内)会では、高齢化によりどのような影響や課題があるのでしょうか?

具体的に調査の上、次号で報告させていただきます。

※ 高齢化率とは、65歳以上の高齢者人口が総人口に占める割合です。

新規事業



老人クラブ活動の活性化を目指して...

「老人クラブ連合会三支部意見交換会」を開催

6月5日(木)にかほ市社協の提案により、市内3支部の老人クラブ役員と市役所及び社協の関係役員総勢25名による“意見交換会”をスマイルにて開催しました。

現在、にかほ市老人クラブ連合会は、58の単位老人クラブ、総勢2,771名の会員(平成26年4月現在)で組織されておりますが、会員数の減少や単位クラブの解散など深刻な問題を抱えています。

地域により事情が異なり抱えている悩みも様々ですが、中には共通している悩みもあり行政及び社協に対して疑問を問う良い機会となりました。

また、老人クラブ相互の情報交換の必要性や関係機関との協力・支援体制について話し合わせ、参加者一同、老人クラブ活動の活性化に向けて前向きに取り組むことを確認しました。



▲「役員のなり手がいない」、「事務処理が多くて困っている」など普段の活動の中で抱えている悩みや、行政や社協に対する要望など本音の意見が交わされました。

象潟支所

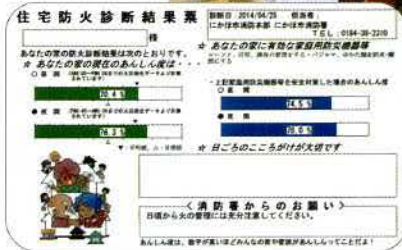
防火意識を高めよう！

「一人暮らし高齢者防火査察事業」実施

4月21日（月）一人暮らし高齢者宅の防火査察を実施しました。本事業は年2回（春・秋）防火週間に合わせ、にかほ市消防本部のご協力を得て行っております。

当日は、署員、女性消防団の方々と一緒に4世帯を訪問し、火気周辺の使用状況や住宅用火災警報器の設置状況について確認を行いました。

「コンロまわりは整理整頓を心掛けましょう」「ストーブのそばには燃えやすい物は置かない事！」など指導を受けた皆さんは日頃からの心掛けについて改めて確認する機会となりました。



▲家庭内で注意すべき点についてアドバイスをいただきながら、火を取り扱う場所を中心に点検しました。

▲このような診断結果が届きます。

金浦支所

今年の花見は県外へ脱出！！

「ミニデイサービス」で桜を満喫

4月24日（木）バスに揺られ約1時間半。ミニデイサービスで山形県鶴岡公園へお花見に出かけました。晴天であり桜の花びらが舞う中公園の周りをみんなで一周ゆっくり歩きました。

ちょうど金浦の勢至公園も桜が満開で、鶴岡と負けず劣らずきれいに咲いていました。やはり地元の皆さん、「勢至公園の方がいいなあ！」と花見をしながら笑顔でポツリ。桜対決は金浦の勝利…！？となったようです。



▲記念の一枚。また思い出が増えました。



▲桜満開の公園内を散策中。

「生きがいと健康づくり推進事業（ミニデイサービス）」は、市から委託を受け行っております。

仁賀保支所

私たち地域の高齢者の強い味方です！

「福祉員研修会」開催

5月14日（水）スマイルにて「福祉員研修会」を開催しました。社協では自治会又は町内会に1名以上の福祉員の配置を依頼し、地域の福祉活動についてご支援とご協力をいただいております。

この日の研修会には23名が参加し、にかほ市社協の概要や事業紹介、福祉員の役割について理解を深めました。地域の高齢者と関わる中で感じる“在宅で介護する難しさ”や“介護保険制度についての質問”など、活発な意見が出され有意義な時間となりました。今後もよろしくお願ひ申し上げます。



▲社協の現況や日頃の活動に対するお礼を述べる板垣会長。



▲会議後は、簡単な手話の学習を通して、福祉員同志交流を図りました。

お知らせ

「すこやか家事援助事業」利用しませんか？



にかほ市社協では、日常生活上支援が必要な方をサポートする「すこやか家事援助事業」を実施しています。主な対象者は、介護保険制度に該当しない高齢者です

が、妊婦や急なケガにより一時的に支援が必要になった方も利用できます。

サービス内容については、要望に沿えるようご相談に応じますので、各支所までお気軽にお問合せ下さい。



【サービス内容】

- ◆洗濯・調理・掃除・買い物の支援を行います
- ◆入院中の支援（洗濯物の回収等）を行います
- ◆通院等の付き添い支援を行います（公共交通機関を利用）
など



【利用料金（1回の利用につき）】

- ◆1時間以上3時間未満（1時間単位）
1時間につき1,000円
- ◆3時間以上5時間未満（30分単位）
30分につき500円追加
- ◆5時間以上8時間未満（30分単位）
30分につき400円追加

「ふれあい相談日」のお知らせ

○ 無料法律相談

日時	◇7月14日（月）午後1時～4時
場所	象潟支所（老人福祉センター） ◇8月11日（月）午後1時～4時 仁賀保支所（スマイル） ◇9月8日（月）午後1時～4時 象潟支所（老人福祉センター）
担当	平野一史 弁護士
申込先	象潟支所（☎43-2543） 仁賀保支所（☎32-3010）
定数	各日、6名（先着順）【要予約】

○ 無料登記相談（相続等）

日時	①7月10日（木）午後2時～4時 ②9月11日（木）午後2時～4時
場所	金浦支所（元気百歳館）
担当	①佐藤清夫 司法書士 ②渡辺嘉宏 司法書士
期限	①7月8日（火）【要予約】 ②9月9日（火）【要予約】
申込先	金浦支所（☎38-2375）

○ 一般相談

随時各支所にて、職員が対応します

* 相談された内容は、個人情報保護法に基づき秘密を保持します

「おもちゃライブラリー」開催

申し込み不要！ 途中入退場可能！



にかほ市社協では、未就学児と保護者を対象に「おもちゃライブラリー」を開催しています。いろいろなおもちゃで自由に遊べますのでお気軽にいらして下さい。

象潟会場



- ◆期日 7月30日（水）
8月18日（月）
- ◆時間 午前10時から11時30分
- ◆会場 象潟保健センター

金浦会場



- ◆期日 8月6日（水）
9月3日（水）
- ◆時間 午前10時から11時30分
- ◆会場 金浦保健センター

仁賀保会場



- ◆期日 毎月第1・3木曜日
- ◆時間 午前10時から11時30分
- ◆会場 フェライト子ども科学館 ゆうぎ室

※ 仁賀保会場では、ライブラリーをお手伝いしてくれるボランティアの方も募集しています。詳細は、社協仁賀保支所（☎32-3010）までお問い合わせ下さい。

「企業広告」掲載しませんか？



にかほ市社協の福祉活動に賛同し、協賛していただける企業を募集しています。

この「にかほ福祉だより」に、広告を掲載してイベントや各種事業をアピールしませんか？

フルカラー印刷なので、目を引く広告で宣伝・周知できること間違いなしです！是非ご検討下さい。

申込者資格	・市内の民間事業者（企業、個人）で本会の会員、または本会の趣旨に賛同する市外の民間事業者 ・公共的団体その他これに類するもの
規格	1枠 縦50mm×横60mm
掲載料金	各号1枠 6,000円（税別） （原則、最大6枠まで増枠可能）
発行予定日	毎年4・6・9・11・1月の各15日

にかほ福祉だよりは年5回発行、全戸配布しています

「人事異動」のお知らせ



＜6月1日付＞

- ◆ 鈴木 舞（仁賀保支所から金浦支所へ）
※ 今後もよろしくご依頼申し上げます

善 ありがとう 意

(5月31日現在)

◎香典返しとして金一封のご寄付をいただきました

- ・須田 清隆様 (上新町)
- ・菅原 秀紀様 (妙見町)
- ・阿部 禮子様 (立石1区)
- ・須藤 至様 (大須郷)
- ・菊地 淳様 (潟見町1区)
- ・梶原 恒様 (洗釜)
- ・齊藤 亮様 (長岡)
- ・齋藤 勇様 (飛区)
- ・伊藤 武様 (赤石2区)
- ・佐々木 悟様 (大竹2区)
- ・佐藤 敏昭様 (百目木)
- ・須藤 靖一様 (小国)
- ・須藤 武重様 (小国)
- ・池田 登美雄様 (馬場)
- ・佐藤 好文様 (伊勢居地)

◎社会福祉に役立てて下さいとご寄付をいただきました

- ・象潟町野草の会様 10,000円
- ・ジャングルKid's スポーツ少年団様 5,271円
- ・匿名様 3,000円
- ・匿名様 990円

◎社会福祉に役立てて下さいと物品等のご寄付をいただきました

- ・(株)きがるや様 紙オムツ1袋
- ・伊東善浩様(小砂川2区) 清拭タオル多数
- ・匿名様 洗剤12箱

東日本大震災義援金

(5月31日現在)

●共同募金会へ

共同募金会への送金は、平成26年3月31日をもって受付を終了致しました。にかほ市社会福祉協議会で受付した最終累計金額をお知らせします。

■にかほ市社会福祉協議会受付累計金額 **5,533,819円**

●日本赤十字社へ *掲載希望者のみ

- ・ビフレにかほ店お客様御一同様 6,290円
- ・にかほ市役所受付分(募金箱より) 922円

■にかほ市役所受付累計金額 **7,053,384円**

■にかほ市社会福祉協議会受付累計金額 **782,748円**

※ 東日本大震災義援金について、現在社会福祉協議会では日本赤十字社への送金のみ受け付けしております。

「土日祝日」も

支所にて各種相談の受付を始めました

にかほ市社協では、4月より土・日曜日・祝日も支所・事業所における電話や来所での生活相談・介護相談などの受付を始めております。受付時間は平日同様、午前8時30分～午後5時30分までです。



象潟支所 (老人福祉センター)



金浦支所 (元氣百歳館)



仁賀保支所 (スマイル)

※ 仁賀保支所は、スマイルの休館日(火曜日)が祝日の場合は休業します



数字で見るにかほ市

(平成26年5月31日現在)

前号(3/31)比

人口	26,651人	(-118人)
世帯数	9,490戸	(+8戸)
65歳以上	8,500人	(+20人)
高齢化率	31.9%	(+0.2%)

総務課

〒018-0402

秋田県にかほ市平沢字八森31番地の1
にかほ市総合福祉交流センター「スマイル」内

TEL 0184-32-3020

FAX 0184-37-2852

※ 場所は仁賀保支所と同じスマイル内にあります



介護に関する事

ボランティアに関する事など

どんな事でもお気軽にご相談下さい

* 相談された内容は、個人情報保護法に基づき秘密を保持します

象潟支所

〒018-0101

秋田県にかほ市象潟町字浜山121-2
「にかほ市老人福祉センター」内

TEL 0184-43-2543

FAX 0184-43-6071

◆ 介護保険事業所 ◆

- ◇ 象潟居宅介護支援事業所
- ◇ 象潟ホームヘルプ事業所
- ◇ 象潟訪問入浴介護事業所

◆ ボランティア ◆

- ◇ 象潟ボランティアステーション

金浦支所

〒018-0311

秋田県にかほ市金浦字金浦321-1
介護予防拠点施設「元氣百歳館」内

TEL 0184-38-2375

FAX 0184-38-2376

◆ 介護保険事業所 ◆

- ◇ 金浦居宅介護支援事業所
- ◇ 金浦ホームヘルプ事業所

◆ ボランティア ◆

- ◇ 金浦ボランティアステーション

仁賀保支所

〒018-0402

秋田県にかほ市平沢字八森31番地の1
にかほ市総合福祉交流センター「スマイル」内

TEL 0184-32-3010

FAX 0184-37-2800

◆ 介護保険事業所 ◆

- ◇ にかほ居宅介護支援事業所
- ◇ にかほホームヘルプ事業所
- ◇ にかほ市サービスセンター

◆ ボランティア ◆

- ◇ 仁賀保ボランティアステーション

「にかほ福祉だより」は、赤い羽根共同募金配分金や社協会費の一部を活用して発行しております